

理科の目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 燃焼，水溶液，てこ及び電気による現象についての要因や規則性を推論しながら調べ，見いだした問題を計画的に追求したりものづくりをしたりする活動を通して，ものの性質や規則性についての見方や考え方を養う。</li> <li>・ 生物の体のつくりと働き，生物と環境，土地の作りと変化の様子，月と太陽の関係を推論しながら調べ，見いだした問題を計画的に追求する活動を通して，生命を尊重する態度を育てるとともに，生物の体の働き，生物と環境とのかかわり，土地のつくりと変化のきまり，月の位置や特徴についての見方や考え方を養う。</li> </ul>

学習すること	
前期	○ 空気と水と緑の地球
	○ ものの燃え方と空気
	○ 人の体のつくりとはたらき
	○ 植物の体のつくりとはたらき
中期	○ つりあいとてこ
	○ 土地のつくりと変化
後期	○ 水溶液
	○ 月と太陽
	○ 電気の利用
	○ 生き物と環境
	○

理科の評価

・ 理科では4つの観点で評価します。			
自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解
自然の事物・現象を意欲的に追求し，生命を尊重するとともに，見いだしたきまりを生活に当てはめてみようとする。	自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし，推論しながら追求し，規則性や相互関係について考察し表現して，問題を解決している。	問題解決に適した方法を工夫し，装置を組み立てたり使ったりして観察，実験やものづくりを行い，その過程や結果を的確に記録している。	燃焼，水溶液の性質，てこの規則性及び電気による現象や，生物の体の働き，生物と環境とのかかわり，土地のつくりと変化のきまり，月の位置や特徴などについて実感を伴って理解している。
・ 次のような方法で見えていきます。			
発言内容 ノートのまとめ方 プリント テスト 学習態度 実験の様子 活動の様子			